

日中活動専門部会 活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和6年2月）以降の開催状況

令和5年度 第5回 令和6年2月27日（火）サンウエルぬまづ大会議室
令和6年度 第1回 令和6年4月23日（火）サンウエルぬまづ大会議室
令和6年度 第2回 令和6年6月4日（火）サンウエルぬまづ大会議室
令和6年度 第3回 令和6年7月～8月 各グループで実施
令和6年度 第4回 令和5年10月～11月 各グループでの実施（予定）

2 協議事項

内容：利用者がよりよい日常を送れるために、生活介護事業所と日中支援型共同生活援助を事業所間での情報交換や現状の課題の共有を行う。昨年度のグループ活動で抽出出来た課題やテーマとグループは以下の通り

課題：①意思決定支援について

②支援者不足と職員のメンタルヘルス

③家族支援と保護者の高齢化

④重症心身障害者の支援

➤ 課題に添ったグループ分けを行い、グループごと事例検討を行う（年3回予定）

・課題に添った事例を検討シートに記入することにより、課題の背景や現状を振り返ることができている。現状から、今後できることや、他事業所での対応を検討することで、今後できる支援を探るきっかけとなっている。

研修

「令和6年度障害福祉サービス等報酬改正における主な改正内容」を用い、生活介護事業所や日中支援型共同生活援助に関わる点を中心に、障がい福祉課支援係からの解説と注意点を確認。

3 その他（自由記載）

令和4年度は、各施設から募集したテーマについて、グループワーク形式で各施設の現状や対応について情報共有した。互いの施設についてあまり解っていないことが見えてきた。

令和5年度は、グループ単位で施設を見学して現状や取り組みを直接見聞きし、見学後の話し合いで浮き出た課題をその場で検討し、より相互の理解を深める活動を行っている。また、部会全体が集まって各グループの報告を実施し、部会全体でも相互理解や課題の共有、検討を行うことで、部会全体の結束を強めることとした。部会員の相互理解が出来ることで、連携が生まれ、問題解決力が上がると考える。これにより、良いサービスの提供ができ、利用者の生活の向上にも繋がる。

令和6年度は、昨年度のグループ活動で抽出出来た課題より、事例検討会を行い、各事業所より持ち寄った事例を通して、課題を見つける力、他の人の意見を聞いて自分とは違う視点があるんだという気づき、そして情報交換をして、新しい情報を知ることによって支援の幅を広げることが狙いである。今年度の専門部会の活動を通じ、部会員の気づきや行動変容により、最終的には利用者さんとの関係性に変化が生じたり、地域を知る機会や地域の課題抽出に繋がることにも期待したい。